

# 人形

人形の衣装は、主遣いが役を考えながら着せる。人形の大きさは、  
丈 120cm～150cm  
重さ 5kg～10kg

三人が一心同体となって、一体の人形を遣います。この結果、木と布で作られた人形が、まるで人間のようにみえてきます。



---

### 【三人遣い】

「足10年、左15年」人形遣いの修行は足から始まり、左遣い、主遣いへと進みます。

### 【主遣い】

胴体の後ろから左手をさしこみ、人形のかしらを動かし、右手で人形の右手を動かします。

人形のかしらで微妙なサインを出し、左遣いと足遣いに次の動きを伝えます。

### 【足遣い】

両手で人形の両足を操作し、足拍子を踏んで動きにアクセントをつけます。

### 【左遣い】

人形の左手を動かし、道具の出し入れを行います。

---

### 【舞台下駄】

足遣いとの高さのバランスをとるために、主遣いが履く特別な下駄。

### 【黒衣】

無を表す、黒色の衣装。  
人間をかくして人形をきわだたせませます。

